



## 『第8回総会（書面）議案の決議報告』

事務局長 黒川 昭

コロナ禍の中、今年もまた会員の皆様とお会いすることもできず、書面表決となりました。まことに残念に思います。表決への皆様のご協力に厚く感謝致します。以下に決議結果についてご報告申し上げます。

### 1 総会参加者数

令和3年7月現在の会員数は435人、議決権行使書返送数243通。従って、過半数の参加と認めます。

### 2 各議案の賛否

第1号議案	令和2年度同窓会活動報告	賛成（242）	反対（0）	棄権（1）
	令和2年度収支決算報告及び監査報告	賛成（242）	反対（0）	棄権（1）
第2号議案	令和3年度活動計画（案）	賛成（242）	反対（0）	棄権（1）
	令和3年度予算（案）	賛成（241）	反対（0）	棄権（2）
第3号議案	役員改選（案）	賛成（242）	反対（0）	棄権（1）
第4号議案	会則改訂（案）	賛成（240）	反対（0）	棄権（3）

上記のとおり、賛成が過半数を越えましたので、会則16条により各議案は成立いたしました。

### 3 同窓会愛称投票結果

愛称の投票にご参加いただきありがとうございました。開票は「20周年記念事業室」の室長および役員が厳正に開票、集計をして決定しました。……が、結果につきましては令和4年3月開催予定の『20周年を祝う集い』にて賑々しく発表いたします。それまで楽しみにお待ちください。

## 活動部会連絡先一覧



連絡先確認書へのご協力も有り難うございました。クラブ関係の欄に、入会希望が少なからずありました。それらについては、クラブ代表に連絡してあります。ここでは、例年会報でお知らせしていた活動部会の連絡先をお知らせします。コロナに負けずに活動しているクラブもたくさんあります。興味のある方は下記の代表者ご連絡ください。

支援・クラブ名	連絡先
学校支援（SSVC）	SSVC 事務所（プラザ内） 04-2927-1395
狭山パソコン支援の会	北田 勇 04-2959-2899
福祉支援 チョボラの会	大内 輝夫 090-4416-3619
SSCCウォーキングクラブ	木全 英雄 04-2955-0640
手打ちそばを楽しむ会	川田 等 04-2954-5180
SC 写真クラブ	戸田 尚一郎 04-2959-3412
歴史クラブ	和光 進 090-5815-6135
SC パソコンクラブ	秋元 浪江 04-2952-0024
SSCC太極拳クラブ	吉田 廣 04-2956-2876

支援・クラブ名	連絡先
人間科学研究会	中山 啓子 04-2957-7714
うた声さりね(コーラス)	高須 晴子 04-2958-5176
いきがい学科の会	中嶋 亨 090-3514-6002
囲碁クラブ	山下 邦夫 04-2958-0906
吹き矢クラブ	丸山 保司 04-2958-0098
さやま卓球クラブ	小林 誠一 04-2959-6830
狭山まちづくりリストの会	八島 藤夫 04-2954-3442
デジタル仲間の会	岸田 英俊 080-1053-0705

「人間科学 (Human Science)」… 難しそうですね。人間を様々な角度から分析研究する学問、つまり人間そのものを対象とした科学です。入りたての頃、「なあ〜に、難しそう」と思った私も、次第に身近に生きるヒントが見つかり、良い名称と思えるようになりました。今では心地よく、積極的に参加しています。いろいろな情報も得られ、毎回の活動が楽しみです。



毎月第1・3金曜日の午後、中央公民館の学習室で活動を続けています。例会では、まず「心と体」の健康寿命を延ばすことを目的に選んだ本を輪読します。その後自由に話し合っただけで交流と親睦を深めながら内容の理解を深めます。今まで取り上げた本の中で印象に残っているものを2冊ご紹介します。

- 『「老年症候群」の診察室』(大蔵暢著) …人生100年時代のフレイル予防やこれからの高齢者医療を考えるのに欠くことの出来ない素晴らしい教科書です。
- 『AIの衝撃』(小林雅一著) …自ら学んで成長する能力を身に付けた次世代ロボットは人間社会をどのように変えるのか。興味津々でした。

コロナ以前は、年1回、理化学研究所の脳科学中央研究棟見学をしていました。テキストに関連する諸問題を語り合う為の資料館巡りや紅葉鑑賞なども計画し、交流を深め脳の活性化に繋がっています。

楽しい雰囲気の中での勉強会です。ご興味のある方は私たちの学びの場である定例会に、どうぞ見学にいらしてください。心より歓迎いたします。

(代表 中山啓子)



学習後のお茶会 話がはずみます

## ≡ 会員の声

このクラブは公民館でのお勉強2時間と、同日場所を替えてのおしゃべり1時間半(自由参加)の組み合わせがとても良く、会員同士の親近感が増していると思う。お勉強では、年齢、性別を問わず、問題意識を持つことの大切さを実感している。互いに刺激し合うのがとても良い。さらにテーマ選択の自由さから、長続きしているのかなと思う。自由なおしゃべり時間はどんなことであれ本音をさらけ出せる。この関係はとても貴重なものかと思う。

人間科学研究会は月にたった2回の集まりですが、家でちょっと予習したり、復習したりして、会った時はとても楽しい時間を過ごしています。

数年前、先輩に誘われて入会。全員本を購入し、難しい内容であっても自分達が選んだ本なので、読み合っているうちに少しずつ理解できるようになり、面白いと思えます。また、仲間達とコミュニケーションも出来、楽しいことが増し、今は元気でいて、遊び半分、勉強半分で良い思い出作りと考えています。

### 左手の文字

人間科学研究会のリーダーの彼女は  
左手でホワイトボードにスラスラと文字を書く  
爺様には書けない、真似の出来ない彼女の文字だ  
それは彼女ががんばって生きている姿から生まれた  
素晴らしい魂の込められた文字だから  
いつも何事にも一生懸命な、ひたむきで明るい姿も加わって  
その文字は何時も優しく語りかけてくる